

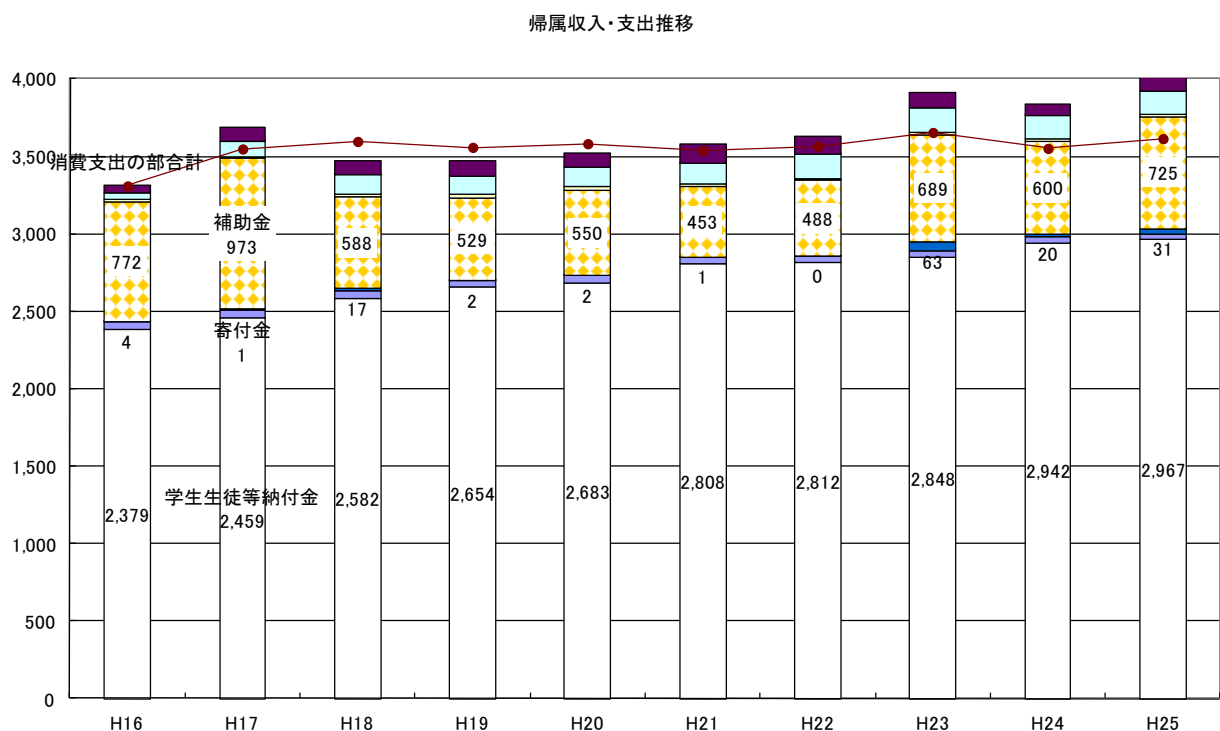
4-(2)-① 平成25年度 財務の概要

1) 概況

平成25年度決算では帰属収入が4,025百万円となり、昨年度の3,837百万円から188百万円の増加となりました。これは耐震関係の補助金を獲得したことによるものです。収入の主となる学生生徒等納付金収入は、入学者数が順調に推移しているため増加を続けており平成25年度は2,967百万円に達しています。

一方、消費支出は3,616百万円で、昨年度の3,552百万円から64百万円増加しております。これは主に資産の処分によるものです。

帰属収支差額はプラス409百万円で、昨年に引き続きプラスとなっています。



2) 資金収支計算書

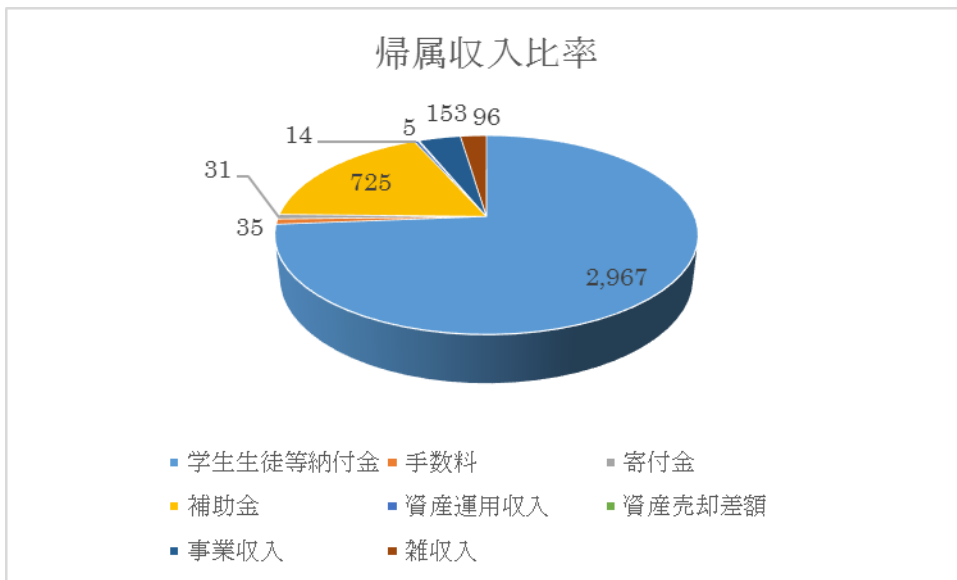
収入の部、支出の部合計は予算額より171百万円増の4,858百万円となっています。

収入の部で前受金収入が予算対比で増加していることが原因です。結果として、次年度繰越支払資金が予算額より389百万円増となっています。

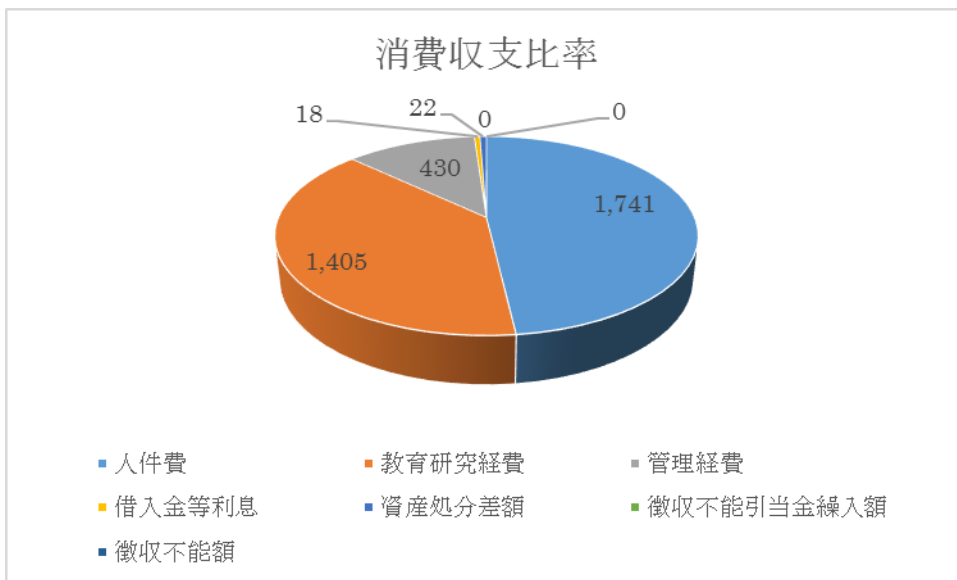
支出の部では、東日本大震災の学費減免措置に係る奨学費支出が44百万円、耐震改修工事など施設・設備関係支出が724百万円となっております。

3) 消費収支計算書

収入の主となる授業料収入は、入学者数が順調に推移しているため増加を続けており平成25年度は2,967百万円に達しています。



当年度消費支出超過額は予算に対して減少しています。これは消費支出が予算に比べて抑制できたことが原因です。



4) 貸借対照表

負債の部は長期借入金の返済が順調に進んでおります。平成20年度に導入したBEMS設備のリース未払金及び平成22年度に更新した教育用機器のリース未払いについても順調に支払いが進んでおり、前受金を除いた負債率12.0%と、昨年度より1.0ポイント減少しています。

資産の部はデザイン工学実習棟の耐震改修工事、情報ネットワークシステム構築機器の更新などにより、固定資産が増加し、資産の部合計は昨年度より350百万円増加の16,156百万円となっています。